

## 施設の沿革

- 昭和35年 琉球少年院として沖縄市に発足
- 昭和47年 本土復帰により沖縄少年院に改称、沖縄女子学園が分離独立
- 平成29年 沖縄少年院と沖縄女子学園が統合
- 平成30年 糸満市に移転



# 沖縄少年院 KOKOROウゴク

～未来への挑戦～



アグリコースで収穫した野菜



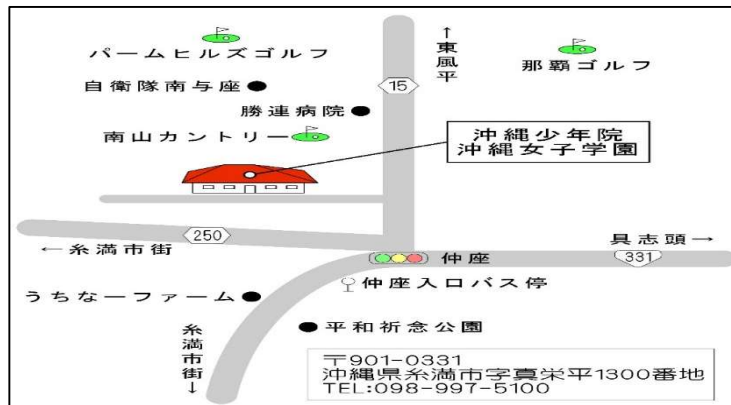
クラフトコース作品

## 取得できる資格等

- ◇アーク溶接技能評価試験
  - ◇フォークリフト運転特別教育
  - ◇小型車両系建設機械特別教育
  - ◇小型移動式クレーン運転技能講習
  - ◇玉掛け特別教育
  - ◇危険物取扱者試験（乙種第4類、丙種）
  - ◇高等学校卒業程度認定試験
  - ◇珠算検定試験
- 等

少年院は、家庭裁判所の審判で少年院送致の決定を受けた少年を収容し、矯正教育を行う法務省所管の施設です。

在院者の人権を尊重しつつ、明るく規則正しい環境の下で、その健全な心身の成長を図るとともに、その自覚に訴えて改善更生の意欲を喚起し、自主自律及び協働の精神を養うための処遇を行っています。



## <少年院での一日の生活>

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 07:00 起床      | 17:00 夕食・日記     |
| 08:00 朝食・課業準備 | 18:10 自己計画学習・読書 |
| 09:00 出寮・教育活動 | 19:00 ニュース視聴    |
| 11:30 帰寮・昼食   | マインドフルネス        |
| 13:00 出寮・教育活動 | 20:00 余暇        |
| 15:35 入浴・身辺整理 | 21:10 就寝        |



## 矯正教育の概要

当院では、在院者一人一人の特性に応じて、以下の教育・指導を組み合わせた矯正教育を実施しています。



### 生活指導

- ◇特定生活指導（被害者の視点を取り入れた教育、薬物非行防止、性非行防止、暴力防止、家族関係、交友関係、成年社会画指導）
- ◇問題行動指導 ◇アルコール関連問題指導 ◇アサーション
- ◇マインドフルネス ◇自分を知るワーク ◇SST ◇役割活動
- ◇集団行動訓練 ◇集会 ◇個別面接 ◇課題作文 ◇日記 等

### 職業指導

- ◇職業生活設計指導（職業生活設計指導科（ビジネスマナー等）
- ◇職業能力開発指導（製品企画科（アグリコース・クラフトコース）、総合建設科、生活関連サービス科）
- ◇資格取得（詳細は裏面）

### 教科指導

- ◇義務教育指導（国語、数学、理科、社会、英語、音楽、美術等）
- ◇補習教育指導（珠算等） ◇高等学校卒業程度認定試験 等

### 体育指導

- ◇筋力トレーニング ◇ソフトボール
- ◇バドミントン ◇水泳 ◇エイサー
- ◇持久走・駅伝 等

### 特別活動指導

- ◇社会貢献活動 ◇伝統文化（三線）
- ◇ボーイスカウト活動 ◇行事



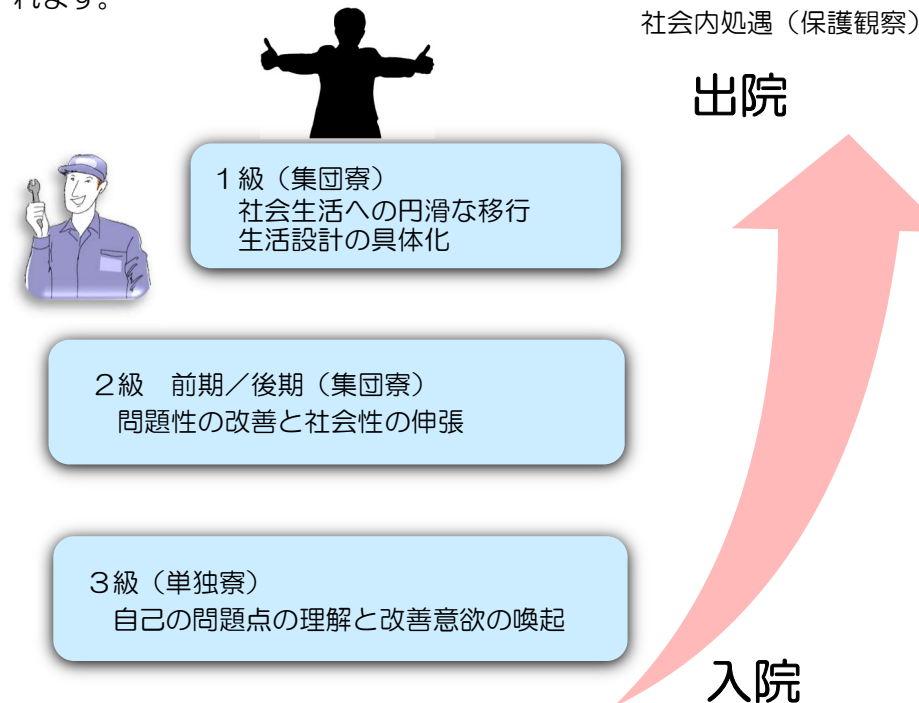
## 社会復帰支援の概要

在院者の円滑な社会復帰を図るため、関係機関と連携し、在院者一人一人の出院後を見据え、必要な支援を行っています。

- ◇就労支援（職業講話、求人情報の提供、職場見学・体験等）
- ◇修学支援（復学調整、進学・受験に係る調整、修学情報提供等）
- ◇保護者に対する働き掛け（保護者参加型プログラム等）

## 教育の流れ ～入院から出院まで～

少年院では在院者の処遇の段階に応じた教育・指導が実施されます。また、在院者一人一人に各段階での教育目標を策定し、指導が展開されます。



## 送致対象

原則として沖縄県内の家庭裁判所で送致決定のあった心身に著しい障害のないおおむね14歳以上の少年及び特定少年

## 矯正教育課程（第1種少年院・第5種少年院）

- 短期義務教育課程
- 短期社会適応課程
- 義務教育課程Ⅱ
- 社会適応課程Ⅰ、Ⅱ
- 支援教育課程Ⅲ
- 保護観察復帰指導課程Ⅰ、Ⅱ